

柏崎刈羽原子力発電所における原子力防災訓練（再訓練）申し込みについて

2021年5月13日
東京電力ホールディングス株式会社

1 はじめに

2021年3月12日に実施した、2020年度柏崎刈羽原子力発電所における原子力防災訓練で抽出された課題に対して、改善策を検討した。社内訓練（社内外評価あり）を実施して、この改善策が有効に機能していることを確認出来たことから、ERCプラント班の協力のもと再訓練を実施し改善に向けた取り組みの成果の確認をして頂きたい。

2 改善に向けた取り組み

(1) 課題抽出

- 「ERCプラント班との情報共有」について、改善コメントを頂いたため、過去の良好年度の訓練実績との比較を実施した。その結果、これまでは情報や運用方法の不足分を個人の人力でカバーしていたことが判明した。その点を解決するための課題を抽出して以下の2点に集約した。
 - ・COPに必要な情報が入力される仕組み
 - ・COPごとの説明内容の取り決め
- その他、以下の課題についても抽出した。
 - ・第25条報告の記載方法
 - ・10条確認会議での説明方法

(2) 改善策の検証方法

- 抽出した課題に対する改善策の有効性について、個別訓練による検証を重ね、4月28日に実施した要素訓練で、他事業者にも評価頂き改善度合いを確認した。
- 社内・社外評価者から改善策の全18項目中15項目について、「良好」または「概ね良好」の評価を得て、改善策が有効に機能していることが確認できた。
- 残りの3項目については、「更なる改善（改善策の習熟含む）が必要」であることを確認したが、いずれも「COP間のデータ関係不備」に起因するものであり、改善の内容自体が不十分であったわけではなかった。追加の検証作業を行うことで不具合を取り除く。

3 再訓練の実施要領

- 再訓練希望日は、2021年6月11日（金）
- 2020年度の訓練と同等の条件で比較検証することで、改善策が有効に機能していることを確認する。
- 再訓練実施後も、2021年度防災訓練に向けた改善策について取り組むことで、2021度の緊急時演習において、異なるシナリオ、要員でも対応できることを確認する。

4 添付資料

- 2020年度 柏崎刈羽原子力発電所原子力防災訓練後の再訓練について

以上